



梅雨の季節になりました。この時期は湿度・気温ともに高くなり、体調を崩しやすい季節でもあります。バランスのよい食事や睡眠をしっかりととり、元気に過ごしていきましょう。



水遊びがはじまります

子ども達が大好きな水遊びが始まります。楽しく安全に遊べるよう、ご理解、ご協力をお願いします。

こんなときは水遊びができません

- 当日熱がある。または前日発熱し、解熱後24時間経過していない。
- 当日または前日下痢(軟便を含む)・嘔吐した。
- 風邪や感染症のお薬を家庭や園で服用している。
- 咳止めのテープを貼っている。
- のどが痛い、または咳が出ている。
- 目が赤く充血している、または目やにが多い。
- 耳が痛い、または耳だれが出ている。
- 皮膚にとびひがある、または皮膚から浸出液が出ている。
- 水いぼがつぶれている。

あてはまる場合は必ず担任に
体調をお伝えいただくようお願いいたします。

6月4日は虫歯予防デー

よくかむことが大切

唾液の分泌が盛んになり、消化を助ける

脳の働きが活発になる

歯肉に刺激が伝わり、歯を支えている骨や組織が丈夫になる



唾液の分泌により、食べかすが歯に付くのを防ぐ

あごの骨や筋肉の成長を助ける

食べ物をよくかむことには、多くのメリットがあります。食物繊維の多い食品(根菜・豆類等)や、噛み応えのある食品(こんにゃく・たこ・いか等)を取り入れ、虫歯のない歯を保ちましょう。

発熱・下痢・嘔吐時の登園基準について

厚生労働省の「保育所における感染対策ガイドライン」では発熱・下痢・嘔吐時の登園基準を定めています。お子さんの健康回復と他のお子さんへの感染の可能性を考えて決められています。**健康回復が不十分な状態で登園しますと病気の回復が遅れたり、新たな感染症にかかりやすくなります。**発熱、咳、鼻水・鼻づまり、下痢などで休まれた場合は、「登園の目安」を参考に登園してください。

①発熱

目安

24時間、解熱剤を使用せずに解熱していること。



理由

翌朝解熱していても、在園中に再度発熱する可能性が高いためです。

②下痢

目安

24時間、元気で食欲があり、便の状態が普通に帰り、3回以内であること。



理由

発病後1週間以上にわたり便中にウイルスを排せつするためです。保育中に下痢の症状が見られた場合は、お迎えをお願いします。

③咳、鼻水・鼻づまり

目安

登園前夜、咳や鼻水があっても十分に眠れていること。



理由

咳や鼻水で夜に起きる場合は、体調が戻っておらず、次の病気をもらってしまいます。保育中に咳や鼻水で生活に支障を来す場合は、お迎えをお願いします。

④食欲

目安

食欲が回復していること。



理由

食欲がない場合は、健康の回復が不十分と考えられるためです。在園中に食欲がなく、体調不良と思われる場合は、お迎えをお願いします。

発熱、嘔吐・下痢などの症状があった場合は、24時間は、ご家庭で様子を見ていただきますようお願いいたします。感染拡大防止とお子さんの安心、安全のためできる限りご協力ください。